

## 交野市生涯学習基本計画中間見直し（概要）

### ☆ 中間見直しにおける背景

国においては、平成30年6月に「第3期教育振興基本計画」が策定され、「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」及び「人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進」が掲げられる。また、同年12月の中央教育審議会答申では、社会教育の意義や役割について「社会教育」を基盤に人づくり・つながり・地域づくりの重要性が示されておりますが、本市の基本計画の方向性と大きな変化はないものの、デジタル庁の創設による行政のICT、DXの推進や昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、それらに対応した生涯学習機会の提供を止めることがないよう、新たな課題に対する施策化を図るため、基本計画の中間見直しを行う。

### 【第1章】

#### 1 計画の策定体制

学識経験者や各種団体及び関係機関等で構成する「交野市生涯学習基本計画推進委員会」により審議

#### 庁内検討会議

基本計画の施策には庁内各課の事務事業も位置付けされていることから、各課の事業見直し等を含め、検討会を開催



#### 2 課題抽出するための市民・団体アンケート調査を実施

アンケート調査内容は本計画策定時と同じ質問に新たに背景にある情勢の変化に応じた質問を追加

- ・対象：住民基本台帳より2,000人を無作為抽出及び生涯学習活動の96団体
- ・期間：（市民）令和3年10月～11月、（団体）令和3年8月～9月
- ・回収率：市民44.5%、団体77%

#### 3 課題整理（新たに課題として見えたもの）

- ・必要な情報が入手できない
- ・SNSや動画サイト等、ニーズに応じた学べる機会の提供
- ・活動場所の提供や、活動の発表の場の提供が必要
- ・学校の部活動と連携する仕組みづくり
- ・現役世代が参加したい活動がない。また、団体等の参加にはハードルが高い
- ・歴史や自然を守り、環境の良い、住みやすいまちに住みたいと求める声が多い



### 【第2章】文言の微修正、今回のアンケート集計の結果を追加 ※第3章は変更ございません

### 【第4章】計画の推進施策（新たな課題に対する計画所管課の重点施策）

- |           |                          |         |                               |
|-----------|--------------------------|---------|-------------------------------|
| ☆施策目標 1-2 | 市民ニーズやライフステージに応じた学習機会の提供 | ・ ・ ・ ・ | 現役世代が参加しやすい（ICT活用）スポーツ教室の開催検討 |
|           |                          | ・ ・ ・ ・ | 現役世代が参加しやすい（ICT活用）文化教室の開催検討   |
| ☆施策目標 2-3 | 地域活動・ボランティア活動の促進         | ・ ・ ・ ・ |                               |
| ☆施策目標 3-1 | 学校・家庭・地域の交流とネットワークづくり    | ・ ・ ・ ・ | 地域学校協働本部の充実、コミュニティ・スクールの推進    |
| ☆施策目標 3-3 | 学校を中心とした地域人材の発掘・育成と活用の促進 | ・ ・ ・ ・ |                               |
| ☆施策目標 4-1 | 交野の自然保護と活用               | ・ ・ ・ ・ | 交野市文化財保存活用地域計画の策定             |
| ☆施策目標 6-3 | 地域における生涯スポーツの振興          | ・ ・ ・ ・ | 総合型地域スポーツクラブの設立に向けた検討         |